



みんなのいいひと

第165号 2008年(平成20年)11月20日

本紙は、奇数月20日発行です。

「市社会福祉協議会」は、皆さんの参加と支えあいで福祉のまちづくりを進める社会福祉法に位置付けられた民間の福祉団体です。

〈発行〉社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
〒229-0036 相模原市富士見6丁目1番20号 市立あじさい会館内
042 756 5034 FAX 042 759 4382
Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp
ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

第19作目を発行!

No.1~No.18も好評配布中!

福祉マンガ

みんなのいいひと

秋竜山



“ふくし”をもっと分かりやすく伝えるために、もっと身近なものとして理解していただくために、市内在住の漫画家秋竜山氏のご協力を得て昭和59年から福祉マンガを発刊しています。

「みんなのいいひとが集まる。そこには当然いいことが生まれる。それが福祉というものではないか」と秋竜山氏。「いいひと」が手をたずさえることにより、高齢者や障害者、子どもたち…地域に生活するみんなが安心して暮らせる「ふくしのまちづくり」ができるのではないかと思います。

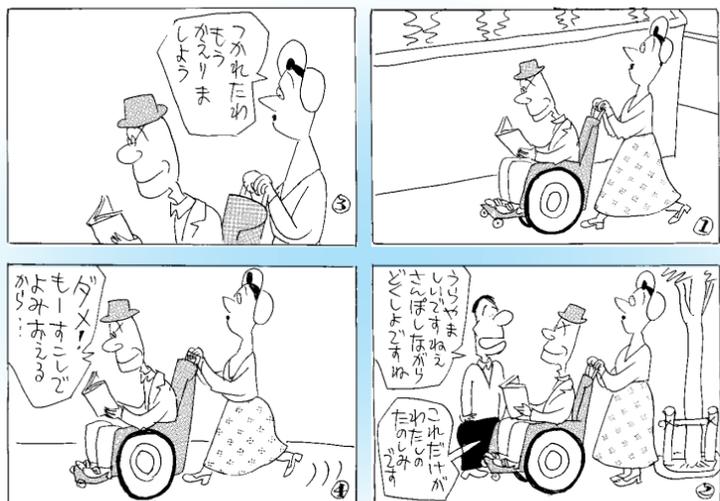
広がれ「みんなのいいひと」の輪!

＜著者紹介＞

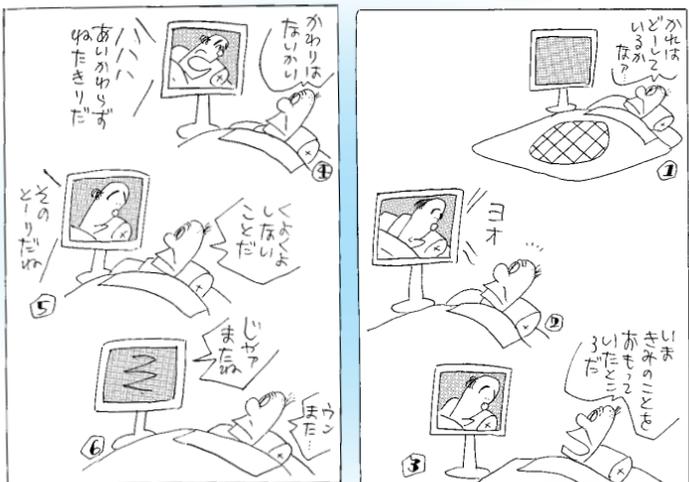
静岡県伊東市生まれ。個性的な絵と奇抜な発想で独自の世界を作り上げるナンセンスヒトコマ漫画会の巨匠。市内淵野辺本町在住。

- 昭和46年 第16回小学館漫画賞受賞
- 昭和63年 第17回日本漫画家協会賞 選考委員特別賞受賞(福祉マンガ「みんなのいいひと」により受賞)
- 平成18年 第35回日本漫画家協会賞 大賞受賞
- 平成20年 相模原市 市政功労表彰受賞

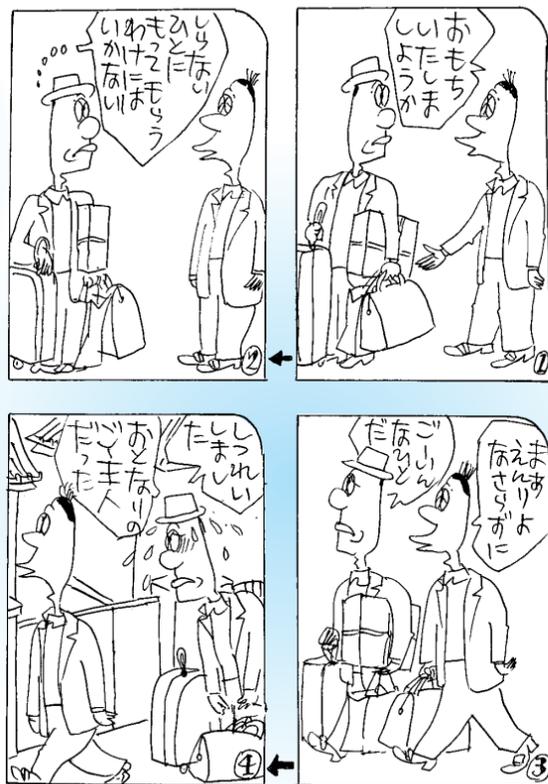
福祉マンガについては市社協窓口にて配布しています。
問合せ：地域福祉グループ 電話 042-756-5034



読書中



未来のテレビ



新しいお隣

“ふくし”をもっと分かりやすく伝えるために、もっと身近なものとして理解していただくために、市内在住の漫画家秋竜山氏のご協力を得て昭和59年から福祉マンガを発刊しています。

“ふくし”をもっと分かりやすく伝えるために、もっと身近なものとして理解していただくために、市内在住の漫画家秋竜山氏のご協力を得て昭和59年から福祉マンガを発刊しています。

「こんなときどうするの!?’
「こんな活動してみたい」

福祉に関する情報やボランティア募集など
新聞以外でもいろいろ分かります!

～社協さがみはら「みんなのいいひと」 点字版・録音版～ 目の不自由な人にご紹介ください

～みんなのいいひとメールマガジン 毎週水曜日 無料配信～ 購読申込は市社協ホームページから

～市社協ホームページで最新の福祉情報をお届け!～
<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

携帯版ホームページはこちら



～福祉情報文字放送中～ J-COM 2チャンネル 毎日 午前7時～、午後1時～、7時～

第39回相模原市社会福祉大会 市民みんないいひとの日

11月1日(土)に社会福祉大会を開催し、第1部では地域福祉活動に活躍された方々などを表彰しました。第2部ではシンポジウム～福祉コミュニティ形成モデル事業実践報告～を行い、光が丘地区・東林地区社会福祉協議会で活動を実践されている方々をシンポジストに迎え、住民が知恵を出し合い、地域の福祉課題を解決する取り組みについてご報告いただきました。

【表彰の部】

■社会福祉活動推進功労者

◎特別表彰

次の方は、永年ボランティア活動に取り組み、地域福祉の向上に大きく貢献されました。

特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会、ふじの録音奉仕会、橋本地区のふくしを考える会、大野北地区ボランティアグループ、明るい社会づくり運動 相模原けやきの会

◎一般表彰

次の方は、地区社協や地域のボランティア活動を通して、また施設職員として地域福祉の向上に貢献されました。

岸 久夫、岩屋 代志子、藤田 千春、神澤 松男、奥平 紀子、小林 道秋、陽光台地区老人クラブ連合会、光が丘地区 ジュニアリーダーズクラブ、松岡 俊彦、塩田 周子、薄根 進、廣瀬 幸子、江成功、嶋野 猛、細谷 宏明、上原 ミツエ、齋藤 弘、春山 崎子、小鷹狩 玲子、菊地原 弘道、折原 トシ子、市村 充子、磯端 春恵、結城 政江、片野 登志子、相馬 譲、間々田 栄子、濱田 慶子、坪井 光江、藍葉 洋子、内藤 功、宇賀地 謙介、西村 起代、小嶋 浩、平本 政夫、勝部 幸三、岩城 美野、松本 利一、荒井 基安、長島 ヒロノ、さがみこファミリーサポートグループ夢・民、内藤 久子、梅谷 令子、山田 登志子、中村 あずさ、松本 みどり、パスコ、神慈秀明会、山崎 紀子、玉川大学 赤十字奉仕団、ボランティアおおのきた、永田 淑枝、島森 政子、西谷 八千代、菊込 洋子、川瀬 百合子、賀澤 洋子、軽部 邦治、安藤 久美子、都築 正子、吉崎 恵子、矢田 康子、田尻 陽子、森田 寿一、長岡 不二子、高山 昭雄、古木 富二子、瀬川 喬子、泉 明美、高橋 留美、大井 ゆき江、榎田 喜一、細田 幸彦、片岡 秀雄、中津海 堯子、小中 文子、北島 光子、市川 ケサノ、大野 茂子、木下 八重子、井上 武、篠崎 幸子、米田 弘子、齋藤 絹子、草野 帛子、田波 正彦、倉嶋 律子、田中 良子、細川 雅子、高麗 和代子、松本 壽幸、石ヶ森 ひろ子、鈴木 昌子、山口 景、柿沢 茂子、増田 八重子、紺谷 洋子、佐久間 良子、金田 元秀、遠藤 由梨、中井 豊子、相模原市聴覚障害者協会、インドシナ難民の明日を考える会、筆記通訳サークルもみじ、相模原障害者とダンスを楽しむ会、要約筆記サークル「うぐいす」、和歌声会

【感謝の部】

■多年・多額寄付金協力者

次の方は多年にわたり多額の寄付を続けられ、社会福祉の向上に貢献されました。
(株)いなげや下九沢店、神奈川県障害者職業能力開発校、(株)クライム エヌシーデー、

阪本 清作、相模カラオケ同好会、JA相模原市組合員ゴルフ大会、相模原市民吹奏楽団、東海大学付属相模高等学校中等部、相模女子大学幼稚部PTA、持田 勉、持田 美恵子、全国大陶器市振興組合、田名地区交通安全母の会、吉田 ヤエ、河本 徳一

■多年寄付金協力者

次の方は、永年にわたり寄付を続けられ、社会福祉の向上に貢献されました。

黒澤 ヨシ、矢澤 守、吉田 稟

■多額寄付金協力者

次の方は、平成19年8月から平成20年7月の間に多額の寄付をされ社会福祉の向上に貢献されました。

(株)ア・ドマニー、岩崎 文子、奥森 勝彦、大谷 仁作、奥山 義子、小田急相模原アクト南口一番街商店街振興組合、尾崎理化(株)、門脇 彩子、神奈川土建一般労働組合相模原支部、神奈川県エルピーガス協会相模原支部、神奈川県柔道整復師会相模支部、北里大学病院、小室 治男、(株)広和産業・(有)コワ、相模野カントリー倶楽部(日本ゴルフ場企画(株))、(社)相模原法人会・相模原商工会議所、相模原協同病院、相模原南遊技場組合、相模原市ダンススポーツ連盟、塩田ホームフリーマーケット実行委員会、柴木 安、キャタピラー・ジャパン労働組合相模地区アクティブハート、セントラル自動車労働組合、医療法人財団愛慈会相和病院、(株)相武通信、TEPCOふれあいツアーコンサートチャリティ募金係、東京濾器(株) 相模工場、パッチワークキルトグループ彩、ピバーチェ共和店、福前健康体操、(株)ブライト、コロムビア 星有子、むぐら会、寂住 広子、東京新聞ショッパー社、(社)神奈川県トラック協会相模支部、(株)スーパーアルプス、(株)スーパーアルプスお客様一同、(故)小川 恒徳、KYB労働組合、山下 勉、(故)前澤 照子、神奈川県電気工事工業組合、セレモニーホール永田屋

■多額寄付物品協力者

次の方は、平成19年8月から平成20年7月の間に多額の物品を寄付され社会福祉の向上に貢献されました。

(株)F・コミュニケーション、源悟山顕正寺、コロムビア 星有子、(株)創、第一生命保険相互会社町田支社・第一生命労働組合町田支部、ダイワ精工(株)、(株)ドラゴンゲート、中田屋(株)、柳川 茂

(順不同、敬称・団体代表者名略)



第2部シンポジウムでは、活発な意見交換がされました

地区社協 Vol.8 ってなあに?

市内には、22か所の地区社会福祉協議会、通称「地区社協」があります。地区社協は、地域住民の皆さんによって運営されており、その地域に必要なさまざまな福祉事業を行っています。

各地区の地区社協の特徴や主な取り組みを毎号シリーズでご紹介しています。今回のテーマは「ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン」です。

中央地区社協「地区社協だからできる! 地域団体の協力によるサロンづくり」

今から6年前、年数回行っていた「ひまわり昼食会」等の場面を通してお年寄りから「こんなお話ができる場がもっと欲しい」という声が寄せられました。この声に応えて「ふれあい・いきいきサロン」について学ぶ講座を開催したのが中央地区社協(大畑吉美会長)のサロン活動の始まりです。これをきっかけに公民館や自治会館、中には個人宅を会場とした幾つかのサロンが立ち上がり、このような活動を更に広げていくために地区社協としても組織的に取り組むこととしました。

“人材と場所”～地区内の各団体の協力を得て推進～

サロンを広げるために必要なことは何か?中央地区社協はそれを「人材と場所」だと考えました。そこで、新たなサロンの立上げは地域の高齢者のことを最もよく知る地区民生委員児童委員協議会に、場所は自治会館を活用できるように地区自治会連合会に、と地区社協の構成団体である2団体をお願いし、快く協力を得ることが出来ました。そして地区社協としてサロンを継続的に実施するための人材を地区社協広報紙で積極的に募集したのです。地域の基盤とも言うべき民生委員・児童委員と自治会の方々の方々の尽力とそれを引き継ぐ人材育成、まさに地区社協ならではの連携が発揮されています。



地域福祉のまとめ役として

今、中央地区には11か所のふれあい・いきいきサロンと2か所の子育てサロンがありますが、今年度も新たなサロンの立ち上げや新たな人材募集について「地域福祉のまとめ役」として地区社協ならではの話し合いが行われています。

問合せ：中央地区社会福祉協議会(中央公民館内)
電話042-758-9000

清新地区社協「サロン相互の情報共有の場を地区社協が開催」

清新地区社協(内田久元会長)では、民生委員・児童委員を始め多くのボランティアの協力の下、「ふれあい・いきいきサロン」が9か所、子育て中のお母さんを支援する「ふれあい・子育てサロン」が2か所で開催されています。「最初は知り合いもなく不安でしたが、皆さんの温かい声かけもあって、今では毎日が待ち遠しいです。」とあるサロンに参加されている高齢者の方はお話くださいました。また、子育てサロンに参加したお母さんからは、「子どもと一緒に、お母さんやボランティアさんがいるので安心です。」といった声が寄せられています。

サロン連絡会を地区社協が開催



講座等を実施し、サロン活動を地区内に広げる取り組みを始めたのは今から9年前。現在では、活動費の一部助成を行っている他、地区社協内にサロン活動を支援する部会を設け、各サロン相互の情報共有や課題の把握等を目的とした「サロン連絡会」を年2回開催しています。連絡会の中での「先日ある参加者がね…」といった発言からは、地域に生活されている方の課題を把握する貴重な機会にもなっています。

顔の見える関係づくりの場として

サロンに協力するボランティアさんからは、「様々な企画をして楽しんでもらうばかりでなく、何気ない会話の中で把握する困り事や悩み事を耳にしたときに、自分の経験や知識が生かされればと思います。また逆に私自身が参加者から学ぶことも多くあります。」との心強いご意見も。同じ地域に生活する方々の顔の見える関係づくりの場として、サロンが今後も発展していけたらと考えています。

問合せ：清新地区社会福祉協議会(清新公民館内)
電話042-755-8000

今月おすす



家族が肺がんになったとき、どうしたらよいのか。不安を抱えながらも、実務的な対応に迫られる家族のため、保健・医療・福祉を総合的にガイドする本。

問合せ：保健と福祉のライブラリー(図書室)
ウエルネスさがみはら1階 電話042-769-8275

「あなたの家族が病気になったときに読む本 肺がん」

こまった子は こまっている子

～発達障害支援情報～ **No.3**

発達障害者支援法で定義している主な発達障害ごとにその特徴を紹介します

ADHD(注意欠陥・多動性障害)の主な特徴

- ①不注意優勢型：忘れ物が多い、順序だてて行動するのが苦手、注意力散漫、集中力がないなど
- ②多動/衝動性優勢型：席にじっと座ってられず立ち歩いてしまう、イスをがたがたさせる、多弁でおしゃべりを続けるなど

の2つのタイプに分けられますが、両方を併せ持つ混合型も存在します。
「わがままな子」との誤解から叱られることが多く、これが結果として劣等感を抱かせてしまうことにもつながります。周囲の人は特徴を理解し、よい面を伸ばすよう関わるのが大切です。

発達障害に関してのご相談は…
神奈川県発達障害支援センター **かながわエース**
相談専用電話 0465-81-3717 (月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分)



手話 ワンポイントレッスン

No.6

耳が聞こえない人たちは、街の中などで皆さんに手助けをお願いすることがあります。そんな時に役立つ手話をぜひ覚えてください。



【大丈夫】
(図1)



5指をそろえた手の指先を左胸から右胸(左手の場合は、右胸から左胸)に移動させる

【大丈夫?】
(図2)



手話では表情や体の動きも大切な役割をしています。手の動きは同じでも、胸を張るようにしてうなずきながら表すと「大丈夫」と言う意味になり(図1)、首をかしげて尋ねる表情をしながら表すと、相手に「大丈夫?」と尋ねる意味になります(図2)。手だけでなく表情や身体の動きも表現することで、会話をより豊かにすることができます。

問合せ 市障害福祉課 電話 042-769-8355

法律相談 (弁護士による権利擁護相談)

～相談は個別、無料です。秘密は守ります!～

開設日時 12月25日(木)・1月22日(木)
午後1時20分～4時
(お一人の相談時間は40分間です)

場所 あじさい会館6階 権利擁護相談室

対象 高齢者・障害者とその家族

予約受付時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時
(事前に電話予約をしてください)

申込み・問合せ 相模原あんしんセンター 電話 042-756-5034



一人ひとりが 福・社・活・動

市社会福祉協議会には、市民の皆様から多くの寄付が寄せられ、福祉の向上に役立たせていただいています。

「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの方のご協力をお待ちしております。

平成20年8月1日から9月30日までにご寄付を寄せられた方は、次のとおりです。
敬称略・順不同()内は、地区名

寄付金

(個人)

▼社会福祉のために 佐藤第一(小山)、森 郁代(大野中)、矢沢守(大沢)、荒井雅子(津久井)、匿名3件

▼高齢者福祉のために 竹内三代子(大野南)

▼障害福祉のために 匿名1件

▼少年院図書代のために 河本徳一(大野北)

(企業・団体)

▼社会福祉のために 神奈川土建一般労働組合相模原支部、(社)スコレ家庭教育振興協会相模原グループ(中央)、千代田4丁目1組、(株)ジェイコム関東相模原・大和局従業員一同(星が丘)、青葉地区自治会連合会親睦チャリティゴルフ大会(光が丘)、コンパル橋本店(橋本)、ピ

～たくさんのご寄付を
ありがとうございます～

パーチェ共和店、懶くらしの友(大野北)、上鶴間高等学校図書委員会、相模原南遊技場組合(大野南)、神奈川県立麻溝台高等学校インターアクトクラブ・相模原西ロータリークラブ、歌謡ステージ星空の会 代表 うと五郎(相模台)、相模野カントリー倶楽部(城山)、愛の十円塔(鳥屋出張所前)(津久井)、全国壽辰連合(市外)

▼障害福祉のために 内郷小学校平成13年度6年生・大堀自治会(津久井)

▼交通遺児のために 相模原市点訳赤十字奉仕団(新磯)、田名地区交通安全母の会(田名)

寄付物品

▼車いす 石川文洋(津久井)

▼紙おむつ 鈴木祐一郎(大野中)、福森八重子(東林)、林孝(市外)

▼福祉用具 黒田千尋(小山)、輿水節子(光が丘)

(企業・団体)

▼車いす (株)ヌマヤ相模原店(清新)

▼日用品 匿名1件

▼チケット (株)ハイウェル(小山)、コロムビア星有子音楽事務所(橋本)、(株)創、南翔一郎音楽事務所、(株)F・コミュニケーション(市外)

高齢者・障害者の家族の方にニュースです! **広告**

車イス対応の代車を

オオタニモーターズが新サービス



車検や修理、板金の間必要になる代車。国土交通省指定・民間車検工場の「オオタニモーターズ」では、高齢者や障害者の方を対象に、車イス対応の代車サービスを開始しました。代車となるのは電動車イスも楽々あがる全自動テールゲートリフト式の軽1BOX車。昇降能力200kg、リモコン操作式なので、介添えの方も安心して車検及び修理に出すことが可能。台数に限りがあるので、ご希望の方はお問い合わせを。

※写真の車イスはありません。

民間車検場 **(有)オオタニモーターズ**

042-752-0406 相模原市千代田1-2-13

0120-52-0406 <http://www.otani-motors.jp>
e-mail: motors-o@nifty.com

〒251-0293	相模原市千代田1-2-13	042-752-0406
〒251-0293	相模原市千代田1-2-13	042-752-0406
〒251-0293	相模原市千代田1-2-13	042-752-0406

心のこもった食・住・楽・安のおもてなし **広告**

住宅型有料老人ホーム

これからの生活の **行動・安心** の拠点。
それが **ドーミー相模原** です。

特典付見学会開催 **昼食付** **要予約**

11/23(日)・24(月)

(抽選で当社リゾートホテル) モニター宿泊ご招待

※詳しくは下記までご連絡ください。



ドーミー相模原 訪問介護事業所
**登録ヘルパー
募集中!** 週1日～可能
時給/1,300円～
資格/ヘルパー2級以上
詳しくは下記までご連絡ください。

ドーミー相模原 管理運営(東証一部上場)共立メンテナンス

0120-015-993 (井上・二本柳)

<http://www.dormy-senior.com>

所在地/神奈川県相模原市相模原4-7-10
交通/JR横浜線「相模原駅」南口より徒歩7分(560m)

福井次矢・川島みどり・大熊由紀子／編集(講談社)

福祉情報 ポケット

○コーポシャローム アルバイト募集!

日時 日～土曜日午後4時30分～8時
不定期(土日できる方歓迎)
場所 コーポシャローム(青葉1-16-4 ケア付住宅)
内容 障害者ケア付住宅で夕食の支度等の業務
賃金 時給900円
問合せ コーポシャローム
電話/FAX 042-757-4214

○児童デイサービスセンター ろくはうす・あるぷすスタッフ募集!

日時 月～金曜日の午後1時～6時30分
場所 ①ろくはうす(上九沢258カナリヤの森)
②あるぷす(上溝2502)
内容 障害のある子ども達への遊び
や創作活動の手伝い、送迎等
賃金 時給900円
その他 運転免許がある方歓迎
問合せ ろくはうす 島崎・厚海
電話 042-854-0207
あるぷす 島崎・佐藤
電話 042-776-8133

○薫風学園 正・准看護師募集!

日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分
場所 薫風学園(藤野町佐野川3723)
内容 利用者の健康チェック等
賃金 月給290,000円～(諸手当含む)
※生活支援員(若干名)同時募集
資格 看護師資格、要運転免許
問合せ 薫風学園
電話 042-687-5861

○障害福祉サービス事業 ふれあい作業所ガレッジセール

日 11月21日(金)、22日(土)
場 ふれあい作業所(橋本3-22-12)
内 手作り小物・雑貨の販売、模擬店、
作品の展示、コンサートなど
問 ふれあい作業所
電話 042-773-2090

○ふれあいコンサート ～ワンコインで楽しめる音楽会～

日時 12月14日(日) 開場午後1時 開演1時30分
場所 相模原市民会館
内容 和太鼓「雅武者」の演奏、
Mongolによるピアノ・歌
費用 中学生以上500円、小学生300円
問合せ ひよこ保育園
電話 042-762-1015

○里親になりませんか

日時 ①11月26日(水)、②12月6日(土)、
③1月10日(土)、④1月14日(水)
各日午後2時～4時30分
場所 ①④あじさい会館、②中心子
ども家、③相模原児童相談所
内容 親の病気、離婚、虐待などにより
家庭養育が困難なお子さんを迎え
入れ養育する里親制度の説明会
問合せ 相模原児童相談所
電話 042-750-0002

○障害児の乗馬のお手伝い ～麻布大学パッカパッカクラブ～

日 毎週土・日曜日(雨天中止)
場 麻布大学内学生ホール裏(淵野辺1-17-71)
内 障害児の乗馬や馬とのふれあいのた
めのボランティア募集(乗馬技術不要)
問 パッカパッカくらぶ
電話 042-758-3136
Pakapaka_club@yahoo.co.jp

○訪問介護員(ホームヘルパー) 2級養成講座 受講生募集!

日 平成21年1月13日(火)～
3月27日(金) 全22回
場 鶴ヶ丘自治会館(相模原市南台4-15-6)
問 労協相模原地域福祉事業所みじ
電話 042-745-2258

○第18回チャリティーコンサート 日本の太鼓・世界の歌～クリスマスよせて～

日時 12月7日(日) 開場午後1時 開演1時30分
場所 あじさい会館ホール
費用 大人2,000円(当日2,300円)、
こども1,000円(当日1,200円)
※コンサートの純益金は、ハンディ
キャップの購入資金に充てられます。
問合せ NPO法人相模原ボランティア協会
電話 042-759-7982

○指定障害福祉サービス事業者 ひまわり工房「ひまわりフェア」

日時 12月13日(土)、14日(日)
午前10時～午後3時
場所 ひまわり工房(陽光台2-2-6)
※10月より上記に移転しました
内容 手織り製品の販売、機織体験
(無料)、喫茶、バザーなど
問合せ ひまわり工房
電話 042-754-3405

募集しています! ボランティア

障害のある子ども達の運動会のお手伝い

内容 やまびこ会(自閉症児・者親の会)が行う運動会で、運営スタッフ
や子ども達のサポートをして下さい。
日時 12月14日(日)午前10時～正午 募集人数: 15名
場所 けやき体育館(富士見6-6-23)
持ち物 体育館履き又は上履き、タオル等 ※動きやすい服装
問合せ ボランティアセンター 電話 042-786-6181



ボランティア活動をはじめたいと考えている方々のために ボランティア予備校

開催日	時間	場所	内容
①12月12日(金)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館福祉研修室	ボランティ アとしての 基礎知識と 実際の活動 を紹介
②12月17日(水)	午前10時～正午	南保健福祉センター ボランティア活動室	
③1月15日(木)	午前10時～正午	あじさい会館福祉研修室	
④1月27日(火)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センター ボランティア活動室	

定員 各会場20名(同じ内容です) **受講料** 無料
申込み ①③に参加希望の方はボランティアセンターまで 電話 042-786-6181
②④に参加希望の方は南ボランティアセンターまで 電話 042-765-7085

こまっている子のママたちのためのおしゃべり会

就学前、学齢期の発達障害のあるお子さんを育てている方のための情報交
換会を開催します。子育ての体験談と、おしゃべりの時間を予定しています。

日時 12月9日(火) 午前10時～正午
場所 大野南公民館2階大会議室2
定員 50名 ※定員を超えた場合は抽選となります。
問合せ 南ボランティアセンター 電話 042-765-7085

ボランティアグループ「なかよしファミリー」が 厚生労働大臣表彰を受賞!

昭和56年から永年にわたり、知的障害者の余
暇支援活動に取り組んでこられたボランティアグ
ループ「なかよしファミリー」がボランティア功勞
者に対する厚生労働大臣表彰を受賞され、10月
24日(金)に相模原市長から授与されました。



ボランティア・福祉情報を リアルタイムでお届け

～みんないひと
メールマガジン購読者募集～

ボランティア募集などリアルタイムの福祉情報をメールマガジンで配信
しています。パソコンまたは携帯電話のEメールアドレスをお持ちの方は
ぜひご登録ください。

内容 ボランティア募集・イベント等の福祉情報など
頻度 毎週水曜日
登録 市社協ホームページで **広報・メールマガジン** をクリック。
案内にしたがってメールアドレスを入力してください。

相模原市社会福祉協議会

ホームページに ボランティア情報載せてます!
<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>
ボランティアに関する相談・活動内容等のお問い合わせは
ボランティアセンター(富士見6-1-20あじさい会館4階)
電話 **042-786-6181** FAX **042-786-6182**
Eメール: svc@sagamiharashishakyo.or.jp

次号社協さがみはら「みんないひと」166号は
2009年(平成21年)1月20日発行

社会福祉協議会関係施設の休館日

あじさい会館 平成21年1月19日(月)
さがみ湖リフレッシュセンター 毎週日曜日及び休日

年末年始のお休み

市社会福祉協議会各事務所 12月27日(土)～1月4日(日)
あじさい会館・ボランティアセンター及び南ボランティアセンター
12月28日(日)～1月3日(土)
さがみ湖リフレッシュセンター 12月28日(日)～1月4日(日)
福祉機器展示室、保健と福祉のライブラリー 12月29日(月)～1月3日(土)

相模原がホームタウンのアルプスビジネスサービスは
介護分野において、広く展開しています。

相模原市陽光台に 高齢者グループホームをオープン!

スタッフ
募集中!

- 職 種/介護福祉士
ホームヘルパー1級・2級などの有資格者(未経験も応相談)
- 雇用形態/正社員、契約社員
- 給 与/資格、経験により当社規定あり
- 待 遇/社保完備、交通費支給、各種手当ほか
- 応 募/電話連絡の上、履歴書(写真貼付)をご送付下さい。



入居者同時募集

認知症のため、介護を必要
とする方が家庭的な雰
囲気のもと、少人数で共同
生活していきます。まずは
お気軽にご連絡下さい。

尚、市内及び周辺の介護施設
等への派遣も行っております。
希望がございましたら、
お気軽にご相談下さい。

介護のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

福祉用具レンタル・販売、住宅改修

公的介護保険適用事業所
(第1472602695号/神奈川県指定)
介護用品 相模原
ショップ 相模原
☎042-730-5616
〒229-0031
相模原市相模原3-7-1フェリッシュ相模原1F



営業 月～金曜日 午前 9:00～午後5:30
時間 土曜日 午前10:00～午後5:00
休日 日曜日・祝日
●JR横浜線相模原駅より徒歩5分 ●神奈中バス さがみ夢大通りバス停 下車

0120-37-5616

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/> 株式会社 柴橋商会

事業職・技術職・介護職派遣、人材紹介 東証1部上場(株)アルプス技研グループ会社
ABS (株)アルプスビジネスサービス
〒229-1131 相模原市西橋本1-16-18 派遣:(般)14-090003 紹介:14-ユー-300125

0120-417-231
TEL.042-774-3339 担当:渡邊 山本
<http://www.jinzai-abs.co.jp/>